

平成19年度採択評価結果（平成19年 9月）

[研究開発課題課題名] 機能性インクを使用した印刷ラベルによる偽造防止セキュアプラットフォームの研究開発

[委託研究機関名] シヤチハタ株式会社

点 数	合計点数	総 合 所 見
技術評価	35	<p>(技術)</p> <p>・発色機能を有する印刷機用インクを用いた人工物メトリクスの実現と応用に関する研究開発であり、既存システムに対して安価かつ柔軟に流通の健全性を実現できることが期待できる。</p> <p>・本研究開発のようにインクの変色誤差を利用した認証方式の提案は例が無く、種々の印刷物への適用、簡易な読み取り手段の実現など、従来の印刷ラベルを用いた場合に比べ製品の真正性確認に関する安全性は大いに高まることが期待できる。</p> <p>・一方、認証時には認証サーバに問い合わせを行う必要性があることから、システム規模の増大に伴いサーバおよびネットワークに対する負荷をいかに軽減するかの検討また、テンプレートの保護対策、用途に応じた認証精度とその検証が求められる。</p> <p>・ラベル用インク及び印刷ラベル登録機能という提案システムの根幹となる技術開発を先行することは納得できるが、認証機能並びにネットワーク認証に関してもできる限り早期に目標を設定し、それらの実現の見通しを得ておく必要がある。</p> <p>・なお、資金計画をさらに詳細に示すとともに、サブテーマ3、4のセキュリティ、ネットワーク技術に関する研究開発に関しては、研究組織を十分検討する必要がある。</p>
事業化評価	39	<p>(事業化)</p> <p>昨今の市場ニーズにマッチした製品であり、想定通りの十分な性能、運用性が確保できれば、十分な収益性が確保できるものと期待できる。</p> <p>事業化計画・体制、事業化戦略についても適切な検討がなされており、総合的に評価できる提案内容である。</p> <p>但し、設定認証局サービスとネットワーク技術に関しては適切な連携先を早急に検討する必要があると考える。</p>

（注）総合所見の公表にあたっては、企業秘密等に配慮しています。